

2022 年 06 月 29 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：術前下肢エコー評価の有用性と周術期管理についての後ろ向き観察研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

研究対象者は、2019 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日までの間に、全身麻酔を受けられた方の中で、術前外来を受診され、D-dimer 検査と下肢エコー検査を行われた症例としています。

2. 研究目的・方法・研究期間

目的・方法

肺塞栓症はエコノミークラス症候群などで知られている非常に危険な合併症の一つであり、全身麻酔において、術前より深部静脈血栓の有無を評価し、抗凝固療法などの治療開始することは肺塞栓症を防ぐ上で、重要である。

期間

承認された年月日～ 2023 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：下肢エコーの結果で血栓の有無、D-dimer の値、原疾患、治療介入、術前、術後の合併症の有無、等

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

本学の研究責任者：

藤田医科大学医学部 麻酔・侵襲制御医学講座 主任教授 西田 修

共同研究機関：

なし

既存試料・情報の提供のみを行う機関：

なし

6. 研究の資金等と利益相反

研 究 資 金： 本学内の研究助成費を使用する。外部の研究資金を受けない。

物的・人的支援： 外部の物的・人的な支援を受けない。

利 益 相 反： 研究責任者と研究分担者に、本研究に係わる開示すべき利益相反はない。藤田医科大学利益相反委員会へ申請を行い、利益相反マネジメントを受ける。

7. お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

氏名：鈴木紳也

所属：藤田医科大学医学部 麻酔・侵襲制御医学講座 助教

TEL：0562-93-2378

FAX：0562-93-0080

E-mail：s-suzuki@fujita-hu.ac.jp